

道徳通信かがわ

第3号
平成26年9月1日(月)
香川県教育委員会事務局
義務教育課

道徳教育研究推進校 教員研修

平成26年8月7日(木)、坂出市立坂出中学校で夏季休業中の現職教育(道徳教育研修 Chap.5)が行われました。

メニューの1つ目は、インターネットの相談サイトに投稿された「道徳の時間は必要ないのでは？」という生徒や教員の意見に対してどのように答えるかを考えて少人数で話し合い、道徳教育や道徳の時間の指導の重要性について考えをまとめました。



2つ目は、学校で道徳教育を行う良さと、道徳教育を行う上で壁となっていることについて、付箋に書いた意見を整理する活動で、2学期からの道徳教育の実施に向けて、成果と課題を明らかにしました。



研修全体がテンポよく、明るい雰囲気の中で行われており、先生方の意見交換も前向きで活発なものでした。また、事後には、現職教育担当の福家教諭から、先生方から出された考えを記録したペーパーが出され、活動をやりっ放しにせず、再確認するための工夫がなされていることも感じました。



福崎校長先生からは、「道徳教育に対する教員の意識を高めるために、道徳の時間を学年で揃えて設定しています。学年団で協力して道徳の授業について研究し、いい教材や指導案を個々の教員の財産にしてほしいと思っています。」とのお話を聞かせていただきました。

道徳羅針盤

中央教育審議会 道徳教育専門部会 (第8回) 資料
審議のまとめの骨子(案) が 出されました。

平成26年8月7日、中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会 道徳教育専門部会(第8回)が行われました。今回は、審議のまとめの骨子(案)について検討されました。

今回のものは(案)ですが、教科の位置付け、指導内容、評価、教科書等について、改善の方向性を知ることができます。今秋には中教審答申が出る予定ですので、今後の議論がどうなっていくか、気になるところでもあります。下記URLで閲覧ができます。

→ 教育課程部会 道徳教育専門部会(第8回) 配付資料

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/049/siryu/1350831.htm